

見積参考資料

委託業務名 R2徳耕 合理化 国府東部排水路他
機能保全計画策定業務

注意

「見積参考資料」は入札参加者の迅速で適正
な業務委託費の見積りのための一資料であ
り、委託契約を拘束するものではない。

事業名	農業水利施設保全合理化事業 国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務

項目名	内容
事業主体名	東部農林水産局（徳島）
事業名	農業水利施設保全合理化事業
地区名	国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務
施工場所	徳島市国府町
業務番号	
業務区分	
積算区分	当初積算
地域区分	徳島県
地区区分	徳島東部 1
工期	
積算体系年月	令和 2 年 3 月
単価期適用年月	令和 2 年 7 月 A
歩掛期適用年番号	
電力会社名	

事業名	農業水利施設保全合理化事業 国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務

項目名	数量	単位	金額	備考
1 設計業務価格				
2 ・業務原価				
3 ・ ・直接原価				
4 ・ ・ ・直接人件費	1.000	式		
5 ・ ・ ・直接経費(電子成果品作成費を除く)	1.000	式		
6 ・ ・ ・直接経費(電子成果品作成費)	1.000	式		
7 ・ ・その他原価				
8 ・一般管理費等				
9 ・一括計上価格	1.000	式		

事業名	農業水利施設保全合理化事業 国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務

名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費					
・直接人件費	1.000	式			
・・直接人件費	1.000	式			
・・・設計作業費 排水路	1.000	式			1 式当たり
機能診断(排水路) コンクリート三面張,内空断面5m2以上25m2未満,L=1.044km	1.000	式			単A T単 1号
合 計					
・・・設計作業費 遊水池	1.000	式			1 式当たり
機能診断(遊水池) コンクリートブロック,L=0.13km	1.000	式			単A T単 2号
機能診断(ゲート) 1門(用排水機場・水路・貯水池等)	1.000	式			単A T単 3号
合 計					
・・・打合せ(設計)	1.000	式			1 式当たり
打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,.....	2.000	回			単A S単 6号
打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,.....	1.000	回			単A S単 7号
合 計					

事業名	農業水利施設保全合理化事業 国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 1号 ***					
	主任技師		人		1.000 人	当たり算出
	主任技師			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分					
	主任技師		人			
	合計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単 - 2号 ***					
	技師 (A)		人		1.000 人	当たり算出
	技師 (A)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分					
	技師 (A)		人			
	合計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単 - 3号 ***					
	技師 (B)		人		1.000 人	当たり算出

事業名	農業水利施設保全合理化事業 国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務

コード	名称	数量	単位	単 価	金 額	備 考
	技師 (B)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分					
	技師 (B)		人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単 - 4号 ***					
	技師 (C)		人		1.000 人	当たり算出
	技師 (C)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分					
	技師 (C)		人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単 - 5号 ***					
	技術員		人		1.000 人	当たり算出
	技術員			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分					

事業名	農業水利施設保全合理化事業 国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	技術員		人			
	合計					算出数量 1.000 人
	単価					
	*** S単 - 6号 ***					
	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回	当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,,,,,,,,			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ					
	3)設計用主任技師人数					
	4)設計用技師(A)人数					
	5)設計用技師(B)人数					
	6)設計用技師(C)人数					
	7)打合せ日数					
	8)往復移動日数					
	主任技師		人			
	技師(A)		人			
	合計					算出数量 1.000 回
	単価		回			
	*** S単 - 7号 ***					
	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回	当たり算出

事業名	農業水利施設保全合理化事業 国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,,,,,,,,			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種				
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数 5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数					
	7)打合せ日数 8)往復移動日数					
	技師(A)		人			
	技師(B)		人			
	合計					算出数量 1.000 回
	単価		回			
	*** S単 - 8号 ***					
	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1.000 回	当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,,通勤により打合せ,,ライトバン,,1時間,L < 100km (10 0km未満)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ内容	一般工種				
	3)主任技師配置人員 4)技師A配置人員 5)技師B配置人員 6)技師C配置人員					
	7)打合せ日数 8)往復移動日数					

事業名	農業水利施設保全合理化事業 国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金(税別)					
	14)鉄道往復1人当料金(税別)					
	15)バス往復1人当料金(税別)					
	16)船舶往復1人当料金(税別)					
	17)航空往復1人当料金(税別)					
	18)ライトバン使用日数					
	19)時間区分	1時間				
	20)往復移動距離区分	L < 100km (100km未満)				
	ライトバン[二輪駆動]		日			<損料>
	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	2.600	L			
	合計					算出数量 1.000 回
	単価		回			
	*** S単 - 9号 ***					
	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1.000 回	当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,,通勤により打合せ,,ライトバン,,1時間,L < 100km (100km未満)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ内容					
	3)主任技師配置人員					
	4)技師 A 配置人員					
	5)技師 B 配置人員					
	6)技師 C 配置人員					
	7)打合せ日数					
	8)往復移動日数					

事業名	農業水利施設保全合理化事業 国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	9)宿泊区分 12)交通機関区分	通勤により打合せ ライトバン				
	13)高速道路往復料金(税別) 14)鉄道往復1人当料金(税別) 15)バス往復1人当料金(税別) 16)船舶往復1人当料金(税別) 17)航空往復1人当料金(税別) 18)ライトバン使用日数					
	19)時間区分 20)往復移動距離区分	1時間 L < 100km (100km未満)				
	ライトバン[二輪駆動]		日			<損料>
	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	2.600	L			
	合計					算出数量 1.000 回
	単価		回			
	*** S単 - 10号 ***					
	電子納品版業務報告書作成		式		1.000 式	当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A - 4, 100, 8cm, 2			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)報告書部数(部) 2)規格区分	1.000 A - 4				
	3)枚数区分(枚) 4)厚さ区分	100 8cm				
	5)CD-R枚数(枚)	2.000				
	報告書焼付代(コピー) A - 4以下 100枚	1.000	部			
	簡易加除式ファイル A 4 縦型幅8cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊			

事業名	農業水利施設保全合理化事業 国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** T単 - 1号 ***					
	機能診断(排水路)		式		1.000 式	当たり算出
	コンクリート三面張,内空断面5m2以上25m2未満,L=1.044km					
	主任技師		人			S単 1号
	技師(A)		人			S単 2号
	技師(B)		人			S単 3号
	技師(C)		人			S単 4号
	合計					算出数量 1.000 式
	単価		式			
	*** T単 - 2号 ***					
	機能診断(遊水池)		式		1.000 式	当たり算出
	コンクリートブロック, L=0.13km					
	主任技師		人			S単 1号
	技師(A)		人			S単 2号
	技師(B)		人			S単 3号
	技師(C)		人			S単 4号
	合計					算出数量 1.000 式

事業名	農業水利施設保全合理化事業 国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務

名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費～機械経費					
・直接人件費～機械経費	1.000	式			
・・直接人件費～機械経費	1.000	式			
・・・直接人件費～機械経費 排水路	1.000	式			1 式当たり
現地踏査 線の構造物	1.044	km			単 A S 単 4号
近接目視 線の構造物,200m ²	1.000	式			単 A S 単 5号
コンクリート強度推定調査	10.000	測点			単 A S 単 7号
鉄筋調査	10.000	箇所			単 A S 単 8号
中性化深さ試験(ドリル法)	5.000	箇所			単 A S 単 9号
合 計					
・・・直接人件費～機械経費 遊水池	1.000	式			1 式当たり
現地踏査 線の構造物	0.130	km			単 A S 単 4号
近接目視 線の構造物,20m ²	1.000	式			単 A S 単 6号
現地踏査及び現地調査(ゲート) 1門(用排水機場・水路・貯水池等)	1.000	式			単 A T 単 1号
コンクリート強度推定調査	2.000	測点			単 A S 単 7号
合 計					

事業名	農業水利施設保全合理化事業 国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務

コード	名称	数量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
	主任技師		人		1.000 人	当たり算出
	主任技師			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分					
	主任技師		人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単 - 2号 ***					
	技師 (A)		人		1.000 人	当たり算出
	技師 (A)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分					
	技師 (A)		人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単 - 3号 ***					
	技師 (B)		人		1.000 人	当たり算出

事業名	農業水利施設保全合理化事業 国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務

コード	名称	数量	単位	単 価	金 額	備 考
	技師 (B)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分					
	技師 (B)		人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単 - 4号 ***					
	現地踏査		km		1.000 日	当たり算出
	現地踏査 線の構造物			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1) 対象構造物	線の構造物				
	技師 (A) 外業		人			
	技師 (B) 外業		人			
	技術員 外業		人			
	機械経費			0.014		
	材料費			0.008		
	合 計					算出数量 6.000 [各単位]
	単 価		[各単位]			
	単位					

事業名	農業水利施設保全合理化事業 国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務

コード	名称	数量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 5号 ***					
	近接目視		式		1.000 式	当たり算出
	近接目視 線の構造物,200m ²			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)対象構造物 2)作業対象面積	線の構造物 200m ²				
	技師 (B) 外業		人			
	技師 (C) 外業		人			
	技術員 外業		人			
	機械経費 3.0%			0.030		
	材料費 2.0%			0.020		
	合 計					算出数量 1.000 式
	単 価		式			
	*** S単 - 6号 ***					
	近接目視		式		1.000 式	当たり算出
	近接目視 線の構造物,20m ²			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)対象構造物 2)作業対象面積	線の構造物 20m ²				
	技師 (B) 外業		人			

事業名	農業水利施設保全合理化事業 国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	技師(C) 外業		人			
	技術員 外業		人			
	機械経費 3.0%	0.030				
	材料費 2.0%	0.020				
	合計					算出数量 1.000 式
	単価		式			
	*** S単 - 7号 ***					
	コンクリート強度推定調査		測点		1.000 日	当たり算出
	コンクリート強度推定調査			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)強度推定調査	計上する				
	技師(C) 外業		人			
	技術員 外業		人			
	機械経費 10.0%	0.100				
	合計					算出数量 20.000 測点
	単価		測点			
	*** S単 - 8号 ***					

事業名	農業水利施設保全合理化事業 国府東部排水路他 地区
業務名	R 2 徳耕 合理化 国府東部排水路他 機能保全計画策定業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	鉄筋調査		箇所		1.000 日	当たり算出
	鉄筋調査			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)鉄筋調査	計上する				
	技師(C) 外業		人			
	技術員 外業		人			
	機械経費 30.0%	0.300				
	合計					算出数量 25.000 箇所
	単価		箇所			
	*** S単 - 9号 ***					
	中性化深さ試験(ドリル法)		箇所		1.000 日	当たり算出
	中性化深さ試験(ドリル法)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	1)中性化深さ試験(ドリル法)	計上する				
	技師(B) 外業		人			
	技師(C) 外業		人			
	機械経費 10.0%	0.100				
	材料費 5.0%	0.050				
	合計					算出数量 12.000 断面

1-2 機能診断（開水路 コンクリート三面張）

内空断面積A：5.0m²以上25m²未満

機能診断距離 L= 1.044 km

(10.0km当たり)

作業項目	職種区分	計上	単位	10km当たり歩掛						補正值(a×n+b)		n= 0.10	備考	
				主任技術者	技術長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	a			b
1 業務準備		1	k m			0.92	1.24	1.10			0.60	0.40	0.46	
2 事前調査														
2-1 資料調査		1	k m				0.57	1.21	1.21		0.32	0.68	0.71	
2-2 問診調査		1	k m				0.69	0.76			0.41	0.59	0.63	
3 施設機能の検討		1	k m			0.17	0.71	0.63			0.65	0.35	0.42	
4 施設の重要度評価		1	k m			0.37	0.74	0.74	0.74		0.70	0.30	0.37	
5 性能低下要因の推定		1	k m			0.50	1.05	0.85			0.56	0.44	0.50	
6 水利・水理機能検討			k m								0.83	0.17	0.25	
7 構造検討			k m								0.70	0.30	0.37	
8 現地調査(定点調査)計画の作成			k m								0.70	0.30	0.37	
9 詳細調査計画立案			k m								0.42	0.58	0.62	
10 健全度評価		1	k m			0.21	0.69	0.76	1.04		0.34	0.66	0.69	
11 性能低下予測		1	k m			0.21	0.69	0.69	0.37		0.52	0.48	0.53	
12 管理水準の設定		1	k m			0.54	1.31				0.61	0.39	0.45	
13 機能保全対策の検討		1	k m			0.94	1.98	1.16			0.50	0.50	0.55	
14 機能保全計画コストの算定		1	k m				0.40	0.70	1.41		0.93	0.07	0.16	
15 機能保全計画の策定		1	k m			0.67	0.95	1.09			0.72	0.28	0.35	
16 農業水利ストック情報データの作成		1	k m					0.73	0.73		0.30	0.70	0.73	
17 点検取りまとめ		1	k m			1.03	0.62		0.86		0.66	0.34	0.41	
			式			5.56	11.64	10.42	6.36					

※ 作業項目別補正の内容と留意事項

距離補正・・・設計対象延長に応じて補正を行う。

n = 設計対象延長 (km) ÷ 10km (nは小数点以下第3位四捨五入, 第2位止まりとする。)

2 機能診断（護岸工）

コンクリート矢板護岸・鋼矢板護岸・コンクリートブロック護岸

機能診断距離 L= 0.13 km

(10.0km当たり)

作業項目	職種区分	計上	単位	10km当たり歩掛						補正值 (a×n +b)		n=	備考	
				主任技術者	技術長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	a			b
1 業務準備		1	k m			0.98	1.31	1.15			0.60	0.40	0.41	
2 事前調査														
2-1 資料調査		1	k m				0.68	1.36	1.36		0.32	0.68	0.68	
2-2 問診調査		1	k m				0.77	0.77			0.41	0.59	0.59	
3 施設機能の検討		1	k m			0.14	0.72	0.65			0.65	0.35	0.36	
4 施設の重要度評価		1	k m			0.37	0.74	0.74	0.74		0.70	0.30	0.31	
5 性能低下要因の推定		1	k m			0.54	1.13	0.90			0.56	0.44	0.45	
6 水利・水理機能検討			k m								0.83	0.17	0.18	
7 構造検討			k m								0.70	0.30	0.31	
8 現地調査(定点調査)計画の作成			k m								0.70	0.30	0.31	
9 詳細調査計画立案			k m								0.42	0.58	0.58	
10 健全度評価		1	k m			0.20	0.79	0.86	1.19		0.34	0.66	0.66	
11 性能低下予測		1	k m			0.20	0.74	0.74	0.39		0.52	0.48	0.49	
12 管理水準の設定		1	k m			0.56	1.36				0.61	0.39	0.40	
13 機能保全対策の検討		1	k m			1.02	2.19	1.28			0.50	0.50	0.51	
14 機能保全計画コストの算定		1	k m				0.24	0.42	0.84		0.93	0.07	0.08	
15 機能保全計画の策定		1	k m			0.64	0.93	1.07			0.72	0.28	0.29	
16 農業水利ストック情報データの作成		1	k m					0.84	0.84		0.30	0.70	0.70	
17 点検取りまとめ		1	k m			1.05	0.63		0.88		0.66	0.34	0.35	
			式			5.70	12.23	10.78	6.24					

※ 作業項目別補正の内容と留意事項

距離補正・・・設計対象延長に応じて補正を行う。

n = 設計対象延長 (km) ÷ 10km (nは小数点以下第3位四捨五入, 第2位止まりとする。)

5-2 現地踏査・現地調査（ゲート設備）

用排水機場・水路・貯水池等のローゲート、スライドゲート、起伏ゲート（ゴム堰除く）

踏査・調査ゲート数：

1 門

(1門当たり)

作業項目	職種区分	計上	単位	1門当たり歩掛						補正值(a×n+b)		n=	備考	
				主任技術者	技術長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	a			b
1 現地踏査		1	門			0.50	0.50	0.50			0.10	0.90	1.00	
2 概略診断														
2-1 概略診断調査		1	門				0.50	0.50			0.10	0.90	1.00	
			式			0.50	1.00	1.00						

※1 作業項目別補正の内容と留意事項

個数補正・・・設計対象門数に応じて補正を行う。

n = 設計対象門数（門）（nの範囲：1～2）

※2 開閉装置が、電動及び電動・手動併用のゲート設備を対象とする。

5-5 機能診断（ゲート設備）

用排水機場・水路・貯水池等のローラーゲート、スライダゲート、起伏ゲート（ゴム堰除く）

機能診断ゲート数：

1 門

(1門当たり)

作業項目	職種区分	計上	単位	1門当たり歩掛						補正值(a×n+b)		n=	備考	
				主任技術者	技術長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	a			b
1 事前調査		1	門				1.50				0.10	0.90	1.00	
2 概略診断														
2-1 機能診断評価(健全度評価)		1	門			0.20	0.60	0.50			0.10	0.90	1.00	
3 詳細診断			門											
3-1 機能診断評価(健全度評価)			門								0.10	0.90	1.00	
4 機能保全対策の検討														
4-1 性能低下予測		1	門			0.10	0.30	0.40	0.40	0.40	0.10	0.90	1.00	
4-2 機能保全対策の検討		1	門			0.20	0.50	0.70	0.70	0.60	0.10	0.90	1.00	
4-3 対策実施シナリオの作成		1	門			0.30	0.90	1.00	0.90		0.10	0.90	1.00	
4-4 機能保全コストの算定		1	門			0.30	1.20	1.20	1.00		0.10	0.90	1.00	
4-5 機能保全計画の策定		1	門			0.40	1.10	0.90			0.10	0.90	1.00	
5 農業水利ストック情報データの作成		1	門					0.20	0.20		0.10	0.90	1.00	
6 照査		1	門			0.40	0.40				0.10	0.90	1.00	
7 点検取りまとめ		1	門			0.40	0.40		0.60		0.10	0.90	1.00	
			式			2.30	6.90	4.90	3.80	1.00				

※1 作業項目別補正の内容と留意事項

個数補正・・・設計対象門数に応じて補正を行う。

n = 設計対象門数（門）（nの範囲：1～2）

※2 開閉装置が、電動及び電動・手動併用のゲート設備を対象とする。